

Joy of Music

令和6年度高等学校用教科書 音楽Ⅲ

27教芸 (令和6教 内容解説資料)

この資料は、一般社団法人教科書協会の定める「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

目次

Joy of Musicについて.....	2	表現(器楽).....	4	二次元コードについて.....	5
紙面構成.....	2	表現(創作).....	4	年間指導計画例.....	6
表現(歌唱).....	3	鑑賞.....	5	検討の観点別に見た特色.....	8



Joy of Music

について

Joy of Musicは、音楽Ⅱまでの学びをさらに深められるように、
 さまざまな視点から内容を見直しました。
 生徒の進路にかかわらず、それぞれの人生の中で
 音楽に触れる時間が豊かなものになるようお願い
 教科書を編集しています。



紙面構成

「MOUSA」と「高校生の音楽」それぞれの特徴を引き継ぎつつ、全体を大きく「表現」と「鑑賞」に分け、音楽Ⅲで想定されるさまざまな授業形態に対応できるようにしています。

教科書紙面の一例

(P.11)

発声のためのエチュード

発声

アーティキュレーションを正確にしながら、曲に合わせた発声で歌おう

「発声」を学習するページであることを明示

鑑賞のポイント

●単旋律の聖歌の響きや雰囲気を感じよう。

▲鑑賞する際の着眼点などを、教材ごとに具体的に明示

(P.92)

どの時代の「西洋音楽」を学習するページであることを明示

祈りとしての音楽

グレゴリオ聖歌(地上のすべての国々は)

4声オルガヌム(地上のすべての国々は)

騎士歌人の音楽

騎士歌人の音楽

歌唱教材全曲にピアノ伴奏を収録

●「la」「li」「lu」などで歌う。また、子音を「l」や「ll」などに変えてもよい。

●楽譜の下側に手を添えて、楽譜のように「la、li、lu」を音程をたどる。このとき、唇の動きを確認しながら行うとよい。

●楽譜のように異なる音の連続でもスムーズにできるように練習する。

●此の楽譜は1978年の「はなはな音楽」の作曲者、菅原 浩一、吉野 浩一による。編曲を多く手がけている。

▲楽譜とexerciseを分けて示し、なおかつ同一ページに収めることで効率のよい学習をサポート

騎士歌人の音楽

宮廷に仕えた世俗音楽家は、南フランスではトルバドール、北フランスではトルブール、ドイツではミンネゼンガーと呼ばれた。彼らは騎士階級を中心とした詩人で、華やかな歌を作った。

13世紀後半の写本に描かれたトルバドールの姿

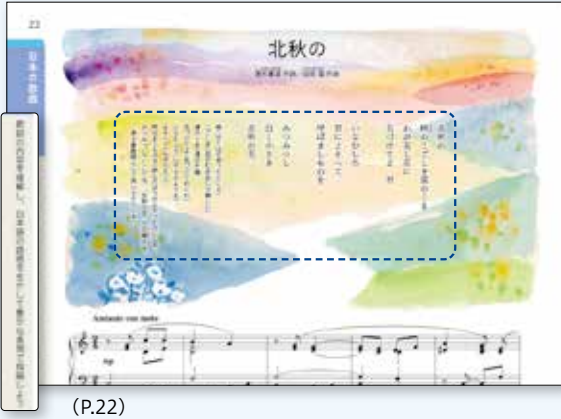
▲関連するコラムも充実

歌唱

発声／ソルフェージュ／日本の歌曲／外国の歌曲／子どもの歌（弾き歌い）／日本のポップス／ミュージカル／外国のポップス／合唱／ヴォイス・アンサンブル

●各国語の歌曲が豊富で、音楽科に進学する生徒にも対応

日本語は5曲、ドイツ語は2曲、イタリア語は2曲、フランス語は1曲の歌を収録。うち8曲に伴奏譜を掲載し、曲想をより感じ取りやすくしています。また縦書き歌詞や原語歌詞の意味を掲載することにより、歌詞の内容をより理解できるようにしています。



●弾き歌いできる子どもの歌が充実

幼稚園教諭や保育士を目指す生徒のために、四季を意識し、また段階を踏んで弾き歌いすることができるよう伴奏の編曲も工夫してあります。



●学習がより深まる内容の特集ページ

ミュージカルについては鑑賞と歌唱教材それぞれで取り上げ、より学習が深まる紙面構成にしました。



器楽

ソルフェージュ／鍵盤楽器／弾き歌い(子どもの歌)／ボディー・パーカッション／ギター／リコーダー／アンサンブル／篠笛／箏／三線

●各学校の実態に対応できるように、さまざまな楽器を掲載

さまざまな楽器を取り上げ、さらに生徒たちが楽しく幅広く学習することができるよう教材を精選し、ポピュラー音楽、クラシック音楽、民謡などバラエティー豊かに曲を取りそろえています。

ピアノ連弾

(P.36、37)

和楽器

篠笛と箏 (P.60)

三線の弾き歌い (P.62)

ボディー・パーカッション

(P.46)

ギター弾き歌い

(P.48)

リコーダーの教材は、斉奏とアンサンブルを掲載

(P.56)

(P.57)

各楽器の運指や構え方、奏法などを丁寧に解説

創作

オスティナトを用いてピアノ曲をつくろう(創作1)／
音素材を用いて、考えたストーリーを表現しよう(創作2)

●手順を明確に示し、学習をサポート

1人で簡単なピアノ曲をつくる創作と、グループでさまざまな音素材を用いながら、ストーリーを表現する創作を掲載しました。

▶個人でピアノ曲をつくる活動

(P.88、89)

(P.90、91)

学習をサポートする丁寧な例示

▶グループで協働しながら音素材でストーリーを表現する活動

●時代の流れを簡潔かつ丁寧に解説

西洋音楽は、音楽史の記述と一体化させた紙面構成を基本にしています。さらに特集ページも掲載しました。



▼重要キーワードや作曲家名も明示



特集

◀ショパンの生涯と作品について分かりやすく解説

(P.94)

(P.104)

●多様な音楽の特徴を体感できる実践学習

世界の諸民族の音楽では作物の収穫に関連した祭りや芸能における音楽を取り上げ、それらの特徴を感じ取るための実践コーナーも設けました。日本の伝統音楽では歌舞伎を取り上げ、名場面のせりふに挑戦できるようにしました。



(P.106、107)



(P.108、109)



(P.110、111)

二次元コードについて

歌唱教材はピアノ伴奏や原語歌詞の朗読音源、器楽教材は演奏動画、鑑賞教材は参考資料や演奏動画など、学習に役立つコンテンツを視聴できます。



(P.99)



年間指導計画例

月	配当時間	題材名	題材のねらい	学習目標	主な教材
4 5 6 7	3	曲想を感じ取って、曲にふさわしい発声で歌おう	発声練習に適した曲や親しみやすい曲、歌いやすい曲を通して、これまで習得してきた歌唱に関する技能を応用しながら、表現を工夫して個性豊かに歌うとともに、主体的・協働的に学習に取り組む意欲を高める	曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する	《20のソルフェージュ》から第10番 発声のためのエチュード 星めくりの歌 ロマンチストの豚
	3	リズムの重なり合いや、音色の違いを感じ取ってアンサンブルを楽しもう	ポディー・パーカッションによるアンサンブルを通して、曲の特徴を理解しながら、表現を工夫して個性豊かに演奏するとともに、他者と協働しながら演奏する喜びを味わう	曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした器楽表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する	ソルフェージュ Linear Liner Clap-Pat-Tap
	6	ポップスの特徴を理解して表現豊かに歌おう	日本や外国のポップスの特徴を理解したり、歌詞や曲に込められた思いを味わったりしながら、表現を工夫して個性豊かに歌う	芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫したりする	歌唱：Progress/アノカタチ feat.HIDE/時代/春よ、来い/Michelle/I Need To Be In Love 「ルールを守って音楽を楽しもう」 鑑賞：ロック「WHO ARE THE BEATLES? ビートルズが残したもの」
	4	表現を工夫してリコーダーを演奏しよう	リコーダーの独奏やアンサンブルを通して、これまで習得してきたリコーダーに関する技能を応用しながら、音色や表現を工夫して個性豊かに演奏する	曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした器楽表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 亡き王女のためのパヴァーヌ Down By The Salley Gardens Now, O Now, I Needs Must Part
	6	音楽のよさや美しさを深く味わい、文化や芸術としての意味や価値を探ろう	文化的・歴史的背景を踏まえてさまざまな作曲家の作品を聴き、音楽的な特徴を感じ取ったり、その特徴がどのような要素や働きによってもたらされているのかを探ったりしながら、音楽のよさや美しさを深く味わう	音楽を形づくっている要素やそれらの働きに注目しながら曲を聴き、音楽の美しさと音楽の構造との関わりや、芸術としての音楽と文化的・歴史的背景について理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く	鑑賞：西洋音楽(教科書掲載曲) 「音楽史年表」
	4	和楽器に親しみ、表現豊かに演奏しよう	和楽器に親しみ、その特色を味わうとともに、奏法を身に付けたり、これまで習得してきた器楽に関する技能を応用したりしながら、音色や表現を工夫して個性豊かに演奏する	曲の表現内容やさまざまな表現形態による器楽表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした器楽表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに器楽表現を創意工夫する	花かげ 島人ぬ宝
9 10 11 12	7	曲の内容を理解して、日本や外国の歌曲を表現豊かに歌おう	さまざまな言語による歌曲に親しみ、それぞれの特徴を理解するとともに、これまで習得してきた歌唱に関する技能を応用しながら、表現を工夫して個性豊かに独唱する	音楽の美しさと音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫したりする	歌唱：「日本語と旋律」/「日本語の歌詞の歌い方」 待ちぼうけ/北秋の/初恋 Im wunderschönen Monat Mai/Das Veilchen/Vaghissima sembianza/Sento nel core/Les feuilles mortes 鑑賞：連作歌曲集(詩人の恋)
	2	日本の伝統音楽や世界の諸民族の音楽を体験しよう	歌舞伎や世界の祭りで演奏される音楽を鑑賞したり、調べたり、実際に演奏したりしながら、それぞれの特徴や文化的・歴史的背景を理解するとともに、魅力を味わう	芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容及び、曲や演奏することと生活や社会との関わりについて理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした演奏表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫したりする	歌舞伎《白浪五人男》から(浜松屋の場) 「日本音楽の特徴」 「世界の諸民族の音楽」 「音楽旅行記」
	6	表現を工夫して合唱やヴォイス・アンサンブルを楽しもう	各パートの役割を理解するとともに全体の響きや表現上の効果を生かしながら、表現を工夫して合唱やヴォイス・アンサンブルをする喜びを味わう	曲の表現内容やさまざまな表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫する	Annie Laurie/ほたるこい/このみち/夜の翼 宇宙戦艦ヤマト
	6	オスティナートを用いた曲づくりや音楽素材の特徴を生かした作品づくりをしよう	反復、変化、対照などの手法を用いた曲づくりや、音楽素材の特徴を生かした作品づくりを通して、創作表現に必要な技能を身に付けたり高めたりしながら、個性豊かな創作表現をするとともに、音楽作品をつくり出す面白さを体験する	さまざまな音楽素材や様式、表現形態などの特徴について、表したいイメージと関わらせて理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに創作表現を創意工夫する	「オスティナートを用いてピアノ曲をつくろう」 「音楽素材を用いて、考えたストーリーを表現しよう」
	5	表現を工夫してギターを演奏したり、弾き歌いをしたりしよう	ギターの音色や表現の特色を味わうとともに、これまで習得してきたギターに関する技能を応用しながら、音色や表現を工夫して個性豊かに演奏する	曲の表現内容やさまざまな表現形態による演奏表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした演奏表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫する	オワリはじまり 「Let's play the GUITAR 1・2」 空と宅急便 「ピアノやギターで伴奏を作ろう～ギター伴奏編～」
	4	曲の内容を理解してミュージカル・ナンバーを歌おう	物語のあらすじや歌詞の内容を理解し、登場人物の心情や場面の状況を考え、曲にふさわしい表現を工夫して個性豊かに歌う	芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりを理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いたり、曲の表現内容を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした歌唱表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫したりする	歌唱：夢やふれて 民衆の歌 「Opera, Operetta, Musical」 鑑賞：ミュージカル《レ・ミゼラブル》
1 2 3	4	表現を工夫して鍵盤楽器を演奏したり、弾き歌いをしたりしよう	鍵盤楽器の音色や表現の特色を味わうとともに、演奏の技能を身に付けたり高めたりしながら、音色や表現を工夫して個性豊かに演奏する	曲の表現内容やさまざまな表現形態による演奏表現の固有性や多様性を理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした演奏表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫する	LINUS AND LUCY/主題/間奏曲 チューリップ/うみ/どんぐりころころ/お正月 「コード・ネームをもとに伴奏を工夫しよう」 「ピアノやギターで伴奏を作ろう～ピアノ伴奏編～」
	10	3年間のまとめのコンサートを開こう	仲間とともにさまざまな曲を演奏したり、演奏を聴き合ったりしながら、音によるコミュニケーションとしての音楽のすばらしさを味わう	曲や演奏することと生活や社会との関わりを理解し、創意工夫や表現上の効果を生かした演奏表現をするために必要な技能を身に付けながら、個性豊かに演奏表現を創意工夫する	音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの教科書掲載曲 個人またはグループで創作した作品など

主な学習活動	学習指導要領の内容													内容の取扱い										
	A 表現						B 鑑賞			(共通事項)														
	(1)歌唱			(2)器楽			(3)創作			(1)鑑賞		音楽を形づくっている要素												
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	音色	リズム		速度	旋律	リズム	強弱	形式	構成				
・発声練習に適した曲や親しみやすい曲、歌いやすい曲の演奏を通して、これまで習得してきた歌唱に関する技能を確かめるとともに、それらを高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を歌唱で表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●																				(1)(2)(4)(5)(8)	
・歌ったり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして詩の内容と曲想との関わりを詳細に捉え、作詞者や作曲者の意図を探るなどして、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(5)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに歌唱表現を工夫する																								(1)(2)(4)(5)(8)
・これまで習得してきた器楽(ポディー・パーカッション)に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を器楽で表すことのできる技能を身に付ける				●	●	●																		(1)(2)(4)(5)(8)
・各パートの役割や全体の響きの特徴を詳細に捉えたり、作曲者の意図を探ったりしながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(5)(8)
・曲の特徴を生かした表現ができるよう試行錯誤したり意見を交換したりしながら個性豊かに器楽表現を工夫する																								(1)(2)(4)(5)(8)
・日本や外国のポップスを演奏し、これまで習得してきた歌唱に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を歌唱で表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●																					(1)(2)(4)(8)(11)(3)
・歌ったり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして詩の内容と曲想との関わりを詳細に捉えながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)(11)(3)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに歌唱表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)(11)(3)
・ポップスを鑑賞し、音楽的特徴を聞き取るとともに、演奏者や音楽が社会に及ぼした影響について調べたり意見を交換したりする																								(1)(2)(4)(8)(11)(3)
・これまで習得してきたリコーダーに関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を器楽で表すことのできる技能を身に付ける				●	●	●																		(1)(2)(4)(8)
・演奏したり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして音楽的特徴を詳細に捉えたり、作曲者の意図を探ったりしながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに器楽表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)
・西洋音楽において時代を代表するさまざまな曲を聴き、音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを深く味わう											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)(2)(4)(8)(3)
・音楽の美しさと音楽の構造との関わりや、芸術としての音楽と文化的・歴史的背景について調べたり、意見を交換したりして理解を深める																								(1)(2)(4)(8)(3)
・曲や演奏に対する評価とその根拠、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考えを述べ合う																								(1)(2)(4)(8)(3)
・和楽器の奏法を身に付けたり、これまで習得してきた技能を応用したりしながら、自分の表現意図を器楽で表すことのできる技能を身に付ける				●	●	●																		(1)(2)(2)(4)(8)
・演奏したり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして音楽的特徴を詳細に捉えながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(2)(4)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに器楽表現を工夫する																								(1)(2)(2)(4)(8)
・さまざまな言語による歌曲を演奏し、これまで習得してきた歌唱に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を歌唱で表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●																					(1)(2)(4)(8)(3)
・歌ったり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして詩の内容と曲想との関わりを詳細に捉え、作詞者や作曲者の意図を探るなどして、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)(3)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに歌唱表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)(3)
・歌曲を鑑賞し、音楽の美しさと音楽の構造との関わりや、芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりについて調べたり意見を交換したりして理解を深める																								(1)(2)(4)(8)(3)
・歌舞伎や世界の祭りで演奏される音楽を聴き、芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりについて調べたり、意見を交換したりして理解するとともに、文化や芸術としての音楽の意味や価値について考えながら、音楽のよさや美しさを深く味わう	●	●	●	●	●	●																		(1)(2)(2)(4)(8)(10)(3)
・言葉の特性と発声との関わりを理解し、歌舞伎の場面にふさわしい表現を工夫する																								(1)(2)(2)(4)(8)(10)(3)
・世界の祭りで演奏される音楽について調べたり、演奏したりして、曲の表現内容及び曲や演奏することと生活や社会との関わりについて考えを述べ合い、理解する																								(1)(2)(2)(4)(8)(10)(3)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに演奏表現を工夫する																								(1)(2)(2)(4)(8)(10)(3)
・合唱やヴォイス・アンサンブルの曲を演奏し、これまで習得してきた歌唱に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を歌唱で表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●																					(1)(2)(4)(8)
・各パートの役割や全体の響きの特徴を詳細に捉えたり、作詞者や作曲者の意図を探ったりしながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)
・曲の特徴を生かした表現ができるよう試行錯誤したり意見を交換したりしながら個性豊かに歌唱表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)
・ピアノの音色を生かしながら、オスティナトを用いて低音部をつくり、それに旋律を付けて作品をつくる							●	●																(1)(2)(4)(7)(8)(10)
・身の回りにある多彩な音を用いて、考えたストーリーを表現した作品をつくる																								(1)(2)(4)(7)(8)(10)
・これまで習得してきた創作に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を創作で表すことのできる技能を身に付ける																								(1)(2)(4)(7)(8)(10)
・さまざまな音楽材や構成、表現形態などの特徴について表したいイメージと関わらせて理解する																								(1)(2)(4)(7)(8)(10)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに創作表現を工夫する																								(1)(2)(4)(7)(8)(10)
・これまで習得してきたギターに関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を器楽の演奏や弾き歌いで表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●	●	●	●																		(1)(2)(4)(8)
・演奏したり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして音楽的な特徴を詳細に捉えながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに器楽表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)
・ミュージカルを鑑賞し、物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解するとともに、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く	●	●	●																					(1)(2)(4)(8)(3)
・これまで習得してきた歌唱に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を歌唱で表すことのできる技能を身に付ける																								(1)(2)(4)(8)(3)
・歌ったり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして詩の内容と曲想との関わりやミュージカル・ナンバーの特徴を詳細に捉えながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)(3)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに歌唱表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)(3)
・これまで習得してきた鍵盤楽器に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を器楽の演奏や弾き歌いで表すことのできる技能を身に付ける	●	●	●	●	●	●																		(1)(2)(4)(8)
・演奏したり、互いに聴き合ったり、意見を交換したりして音楽的な特徴を詳細に捉えながら、曲の表現内容について理解する																								(1)(2)(4)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに器楽表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)
・さまざまな表現形態による歌や器楽曲、自ら創作した作品の中から、個人またはグループで選曲し、演奏発表する	●	●	●	●	●	●																		(1)(2)(4)(8)
・これまで習得してきた歌唱や器楽に関する技能を高めたり応用したりしながら、自分の表現意図を演奏で表すことのできる技能を身に付ける																								(1)(2)(4)(8)
・音楽を形づくっている要素の働きなどを試行錯誤しながら個性豊かに演奏表現を工夫する																								(1)(2)(4)(8)
・演奏したり、演奏を聴き合ったり、感想を述べ合ったりしながら、音楽を通して自己の心情を表現すること、感情を伝え合ったり共有し合ったりすることなどを体験し、そのすばらしさを実感する																								(1)(2)(4)(8)

※内容の取扱いの太字は音楽I、イタリックは音楽IIに示されているもの

検討の観点別に見た特色

	観点	教科書の特色
範囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	●教材は生徒の心身の発達段階や能力の実態に適合しているか。	●歌唱教材においては、生徒の心情的な発達段階に応じた楽曲が取り上げられている。鑑賞・器楽教材においては、各学校の実態や生徒の習熟度に応じた楽曲が取り上げられている。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●三つの柱を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着について適切な配慮がなされているか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、配慮や取り組みはなされているか。 ●我が国の音楽や音楽文化に対する配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるよう配慮されている。 ●教材の内容は、三つの柱(「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」)と相互に関連付けられており、基礎的・基本的な内容を学習することのできる教材や説明が適切に配列されている。 ●楽曲中の音楽用語の意味やリコーダーの派生音の運指が同一ページに表示されており、学習効率率が上がるよう工夫されている。 ●説明文は平易な文章で書かれており、その配置も工夫されている。イラスト、写真の取り上げ方もアイディアにあふれ、音楽的感性を育成しながら知的理解を深められるよう配慮されている。 ●教材には、表現する際のポイントや、音楽の背景にある社会や文化について分かりやすく説明したコラムが設けられており、表現の工夫や音楽理解を促すとともに、興味・関心を引き出し、「主体的・対話的で深い学び」の学習活動に取り組めるよう工夫されている。 ●創作活動においては、生徒の能力に応じて弾力的な指導を進められるよう配慮されている。 ●鑑賞の活動においては、日本独自の文化の中で育まれてきた音楽の特徴を感じ取ることができるよう配慮されている。器楽の活動においては、各学校の実態に応じて取り組めるよう3種類の和楽器が取り上げられている。また、音楽的側面からだけでなく、文化的側面からも捉えられるよう配慮されている。
構成	<ul style="list-style-type: none"> ●音楽Ⅰ・Ⅱにおける学習内容との系統性、一貫性について配慮されているか。 ●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●高等学校の最終段階における音楽Ⅲの目標にのっとった内容の教科書となっている。 ●日本の歌曲や子どもの歌が多く掲載されており、世代を超えて親しみ歌い継いでいくという趣旨を生かした学習が音楽Ⅰ・Ⅱから一貫して行われるよう配慮されている。 ●目次に各教材の分野・内容が示されており、各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てられるよう配慮されている。 ●表現教材と鑑賞教材の関連が図られており、分野を通じた題材設定がしやすいよう配慮されている。
	●教材の配列は適切であるか。	●表現教材と鑑賞教材の関連が図られており、さらにページ間に張られたリンクによって、理解を深めたり関連付けたりできるよう随所に工夫がなされている。
	●教材の分量は適切であるか。	●豊富な分量が扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟な対応ができるよう配慮されている。
人権	●国際理解、情報、環境、人権教育などに配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ●全体を通して、人権教育に対する適切な配慮がなされている。また、諸外国の文化に対する理解を深めることができるという点についても配慮がなされている。 ●音楽に関する知的財産権について学習する「ルールを守って音楽を楽しもう」が掲載されており、生徒にとって分かりやすく説明されている。
体裁	<ul style="list-style-type: none"> ●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷、製本などは適切であるか。 ●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●A4判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感がある。 ●表紙からも音楽に対するメッセージが感じられる体裁となっている。 ●全ページカラー刷りで、楽譜、文字、イラスト、写真などが鮮明に印刷されている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものである。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境に十分な配慮がなされている。 ●全体に区別しやすい配色を用いながら必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるように配慮されている。
総合所見	●学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。確実に学習を進められるよう、各教材には学習内容や活動のポイントが示され、生徒の主体的な学習活動を促すとともに、指導者が歌唱・器楽、資料の「ジャンル別MAP」を使って、各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てられるよう配慮されている。二次元コードを利用して、各楽器の奏法や外国の歌曲の原語歌詞の発音などを視聴することができるため、自宅での予習や復習を効果的に行うことができる。	

第1表		見本	
高等学校用教科書需要票			
発行者	番号	略称	教芸
	27		
教科書	記号	番号	701
	音Ⅲ		
	書名	Joy of Music	
所在地	学校名	必要数	生徒用 50 冊
電話			教員用 2 冊
			計 52 冊
(全日制・定時制・通信制)			

教育芸術社

●本社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14
TEL.03-3957-1175(代)

●中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F
TEL.052-678-3151(代)

●関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601
TEL.06-6943-7245(代)

●西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14
TEL.083-256-4747(代)

ホームページ <https://www.kyogei.co.jp/>